

交通安全を願って

高齢者を対象に交通安全教室



八日町長は「みなさんのご活躍を期待します」とあいさつ

九月二十八日に町民会館で、八日地区の高齢者二二〇人が参加して八日地区の各市町、安全協会、安全運転管理者協議会、警察署の共催で八日地区老人クラブシルバー交通安全大会が行なわれました。

これは、県内での交通事故による死亡者が大変多く、全国的にも常にワースト上位にあり、その中でも高齢者や幼児の事故が特に目立っていることから、何とかして交通事故を防止しなければならぬと考え、日ごろ交通事故に関する指導を受ける機会が少ない高齢者に、交通安全指導の出来るリーダーを養成し、そのリーダーにより事

故防止に対する意識を深めてもらおうと行なわれたものです。今回は老人クラブにご協力をいただき、各単位クラブから二



▲ダミー人形を使って車の制動実験

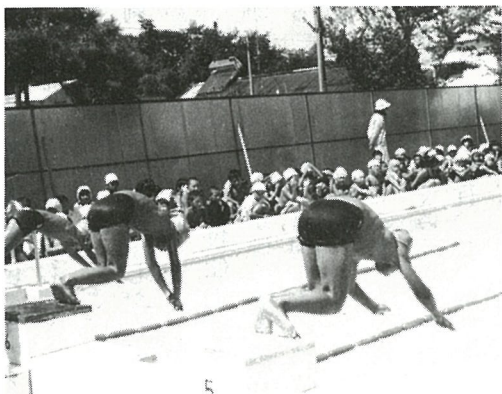


▲シートベルトコンビンサーの体験

おじやまします

白浜小学校

九月七日に白浜小学校で、校内水泳大会が行なわれました。プールサイドには、真っ黒に日焼けした全校児童が集合、水しぶきを上げながらこの夏の練習の成果を發揮していました。



校長先生からおほめの言葉が

人の代表を選出してもらい、屋外ではダミー人形を使用しての車両の制動実験、シートベルトコンビンサーの体験試験を、また室内では模擬道路での歩行方法、交通安全講話やスライドの上映などが行なわれ、これらが終了してから、受講者全員に交通指導員の委嘱状が手渡されました。

この日、交通指導員の委嘱を受けた方がたは、各単位クラブに帰りクラブ員をはじめ、地域の高齢者のみなさんの交通安全指導を行っていただく予定になっており、指導員さんの今後の活躍が大いに期待されています。

泳ぎ終って、お友達に自分のタイムを聞き、自己記録を更新した喜びのあまり飛び躍っている姿も見られました。

同校では、一〇級から一級までの水泳能力検定基準が設けられており、校内検定に合格すると合格証がもらえます。これがみんなのはげみになっています。

株式会社畔蒜工務店から 教育振興資金に篤志寄附

株式会社畔蒜工務店（代表取締役 畔蒜義衛氏）から、町に教育振興資金として一千万円のご寄附がありました。

町では、今後の教育行政推進に有効的に活用させていただく予定です。

ありがとうございました。